



出版部
宮崎県医療ソーシャルワーカー協会
ロゴ決定!!

MSW Association
iyazaki
協
会
N
E
W
S
第63号

先日募集しました宮崎県医療ソーシャルワーカー協会ロゴについて、松本健一さん(医)如月会 若草クリニックが優秀賞と会長グッドデザイン賞のW受賞されました。おめでとうございます。また、たくさん応募して頂いた会員の皆様には心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

(医)如月会 若草クリニック 松本 健一

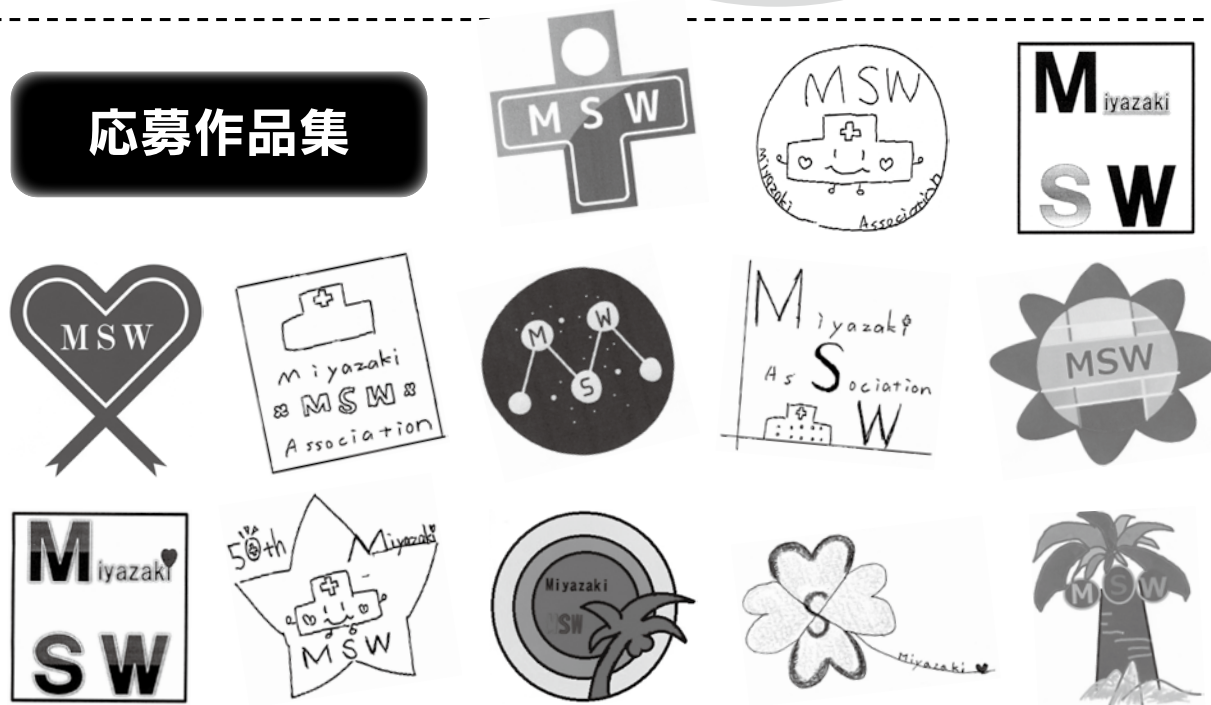
今回協会のロゴ採用の報告を受け、大変驚いています。ありがとうございました。「選ばれるため」というよりは、今回のイベントを盛り上げることが出来ればとの思いや、また当院に今年4月から地域医療連携室が開設されることになり、挑戦のひとつとしてワーカーみんなで作り上げました。(応募条件でワーカー7名の中で、会員が自分だけという事で、必然的に代表になりましたが…)

今回ロゴを考えるにあたり、まず最初にテーマとして掲げたのが、ロゴのイメージを協会の歴史や主張ではなく、協会の包容力を表現できないか?ということでした。そして『宮崎らしさ、使いやすさ』という点を考慮し、試行錯誤を繰り返しながら、Mの形をした波と8方向に広がる光と太陽、包み込む楕円形の構図になりました。

会員皆様が親しみを持って頂き、今後、色々と工夫して使って頂ければ幸いです。



応募作品集



平成27年度 活動写真集



お知らせ

平成28年度定期総会について

平成28年6月4日(土)10:00~(受付9:30開始) 宮崎市民文化ホール 2階 会議室
定期総会受付の際に年会費納入できます(㊤正会員6000円 賛助会員8000円)

当日出席できない方は口座振り込みも可能です

『宮崎銀行 宮崎市役所出張所 宮崎県医療ソーシャルワーカー協会 会長 友永栄一郎 普通預金 12562』

平成28年度定期総会後研修について

平成28年6月4日(土)13:00~16:30(受付12:30開始)

内容 「人生の最終段階における意思決定支援~アドバンス・ケア・プランニングについて~」

講師 東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター
上廣死生学・応用倫理講座 特任准教授 会田薫子 先生

参加費 無料

申し込み方法 定期総会の案内に同封される申込書をご利用ください。

異動・退会について

勤務異動・退会を希望される方は、定期総会までに会員異動届を事務局へ提出して下さい。
退会のお申し出が無い場合は自動継続となり、会費の請求をお送りいたします。
必ず退会の旨を事務局までお知らせ頂きますようお願い申し上げます。

編集 後記

二年間に渡り、皆様と協会ニュースをはじめ、協会創立50周年記念誌や協会ロゴなど、出版活動に取り組ませていただきました。皆さんに楽しんでいただけるように、試行錯誤を重ね、活動して参りました。苦勞する点もありましたが、皆さんの喜びの声をいただきうれし限りです。本当に世話になりました。ありがとうございました。

イマイ印刷 デザイナー 今井邦彦 出版部長 鶴田病院 黒木教裕

教育部

平成27年度 初任者基礎研修 全日程修了しました

場所：潤和会記念病院 脳神経センター カンファレンスルーム

平成27年度初任者基礎研修の全日程が終了致しました。
参加者8名のうち全日程修了者5名でした。教育部、参加者の皆様お疲れ様でした。

感想

藤元総合病院

藤田 悠貴

私はこの研修に参加して多くの知識と心構えを学ばせていただきました。この研修が始まった頃は医療ソーシャルワーカーとして右も左も分からぬ状態であり「本当にこのままやっていけるのだろうか」と不安な気持ちを抱いていました。そのような時期に同じ仲間が集まり、仕事の状況や悩みを打ち明けられる場としてこの研修は、精神的な支えとして大きな役割を持っていたと思いました。

本人・家族の意向と病院側との間で意見が食い違い、どのように話し合いをしていけば良いのか悩んだ事例を担当した際、講義で学んだソーシャルワーカーの倫理綱領の言葉が頭に浮かびました。悩んだ時には「倫理綱領に戻るべし」迷った時には倫理綱領に立ち戻ろう、そして利用者の最大の利益は何なのかを考えて取り組んでいくことの大切さを、

事例検討を通して実感しました。

他にも研修では最近忘れがちだった大切なことを考えさせられました。それは患者さまの気持ちに寄り添い、まずは患者さまが求めていることは何なのか突き止めるということです。「なぜ介護保険を申請するのか」「ヘルパーを支援に入れる理由は」等、援助の目的を定めていくことで患者さまが主体的に動く支援が可能であると思いました。

研修で学ばせていただいた多くのことを今後の実践に活かしていければと思います。

相談業務の中でふとした瞬間に講師の言葉が出てきます。今後も少しでも患者さまの手助けができるよう研鑽に励みたいです。

感想

鶴田病院

岩元 優芙美

この1年間初任者基礎研修に参加し、医療ソーシャルワーカーとして働くために必要な基礎知識や面談スキル等を学ぶことができました。特に印象に残っていることが2つあります。1つ目は、クライアントへの感情の共有が大切だということです。感情の共有手段として、クライアントの発言をフィードバックし、ノンバーバルコミュニケーションを活用するなど、様々な手段があることを知りました。自分自身のクライアントとの面談を振り返ってみると、アセスメントをしなければという思いしかなく、焦ってしまい、質問攻めにしていたと思います。今の自分の課題はクライアントとのラポール形成だと考えています。今回学んだコミュニケーション等を活かして、自分なりの面談技術を見つけて、実践していきたいと思っています。

2つ目は、MSWとしての責任です。最終日に、2006年に京都で起きた「京都認知症母殺害事件」や受講生の事例を元に、どのように支援を行えばクライアントが望む日常生活を送ることができたのか、エコマップ等を使って皆で意見を出し合いました。三人寄れば文殊の知恵というように、皆で知っている制度や社会資源を出し合えば様々な支援方法が

見えてきました。しかし、「京都認知症母殺害事件」のように支援の手が届かず、命を失ってしまうケースもあります。上手く社会資源を繋げることができればクライアントを救うことができたのかもしれませんが、もし何が掛け違えてしまえば最悪な事態になってしまうこともあるのだと痛感しました。自分の支援方法でクライアントの生活が大きく左右されると考えると、責任をもって情報提供や支援方法を考えなければならないと思いました。そのためにも、もっと知識を深めること、自分1人で抱え込むのではなく多くの人の協力を得ながら自信をもって支援を進めていくことが今後の自分の課題でもあり、重要なことだと感じました。

この初任者基礎研修で、多くの医療知識や社会資源について学びました。これらを土台として、更に知識を深め、クライアントのニーズに対応できるよう更なるレベルアップを図っていきたいです。この1年間、医療ソーシャルワーカーとしての準備期間が終わり、やっとスタートラインに立てたのではないかと思います。4月からは2年目に突入します。自己研鑽を怠らず、日々成長していきたいです。

第1回

H27.6.20

- ①社会人に必要な接遇・マナー（オープン開催）
講師：株式会社日本ケアサプライ 吉良 操 氏
- ②医療ソーシャルワーカーの成り立ちと課題
講師：宮崎県医療ソーシャルワーカー協会
会長 友永 栄一郎 氏
- ③組織とチーム医療
医療ソーシャルワーカー倫理綱領と業務指針
講師：潤和会記念病院 小森 有美子 氏

第2回

H27.7.12

- ①医療・福祉制度の基礎知識Ⅰ
～ 障害者にまつわる制度 ～（オープン開催）
講師：宮崎リハビリテーションセンター 前田 良一 氏
- ②医療・福祉制度の基礎知識Ⅱ
～ お金にまつわる制度 ～（オープン開催）
講師：鶴田病院 黒木 教裕 氏
- ③医療・福祉制度の基礎知識Ⅲ
～ 介護保険制度 ～（オープン開催）
講師：潤和会居宅介護支援事業所 宮越 由美子 氏
- ④地域包括ケアシステムについて（オープン開催）
講師：大淀地区地域包括支援センター 草野 径子 氏

第3回

H27.10.18

- ①一般病院における医療サービス
ソーシャルワークの実践Ⅰ
「一般病院におけるソーシャルワーカーの役割」
講師：迫田病院 迫田 志保 氏
- ②医療ソーシャルワーカーのための医学知識
脳血管疾患（オープン開催）
講師：潤和会記念病院 脳神経外科 川添 琢磨 氏
- ③医療ソーシャルワーカーのための障害学
「高次脳機能障害について」（オープン開催）
講師：潤和会記念病院 作業療法士 長野 文子 氏

第5回

H27.12.12

- ①精神科における医療サービス
ソーシャルワークの実践Ⅲ
「精神科におけるソーシャルワーカーの役割」
講師：古賀在宅ケアセンター
古賀訪問看護ステーションあおぞら
黒木 智恵美 氏
- ②医療ソーシャルワーカーのための医学知識
認知症（オープン開催）
講師：宮崎大学医学部附属病院 精神科
助教 宮原 裕 氏

第7回

H28.1.31

- ①援助技術演習Ⅰ 事例検討を通して
講師：九州保健福祉大学 社会福祉学部 臨床福祉学科
教授 山崎 きよ子 氏
- ②援助技術演習Ⅱ 事例検討を通して
講師：九州保健福祉大学 社会福祉学部 臨床福祉学科
教授 山崎 きよ子 氏

第4回

H27.11.15

- ①かかりつけ医、在宅療養支援診療所の役割
（オープン開催）
講師：いしかわ内科 院長 石川 智信 氏
- ②医療ソーシャルワーカーのための医学知識
がんと緩和ケア（オープン開催）
講師：和田病院 緩和ケア内科 高橋 稔之 氏
- ③療養型病院における医療サービス
ソーシャルワークの実践Ⅱ
「療養型病院におけるソーシャルワーカーの役割」
講師：阿波岐ヶ原病院 原田 理絵 氏

第6回

H28.1.30

- ①医療ソーシャルワークの基本的援助技術Ⅰ
面接技術（自己覚知・コミュニケーションスキル）
（オープン開催ですがⅠ、Ⅱ連続での受講が必要）
講師：九州保健福祉大学 社会福祉学部 臨床福祉学科
教授 山崎 きよ子 氏
- ②医療ソーシャルワークの基本的援助技術Ⅱ
アセスメント
（オープン開催ですがⅠ、Ⅱ連続での受講が必要）
講師：九州保健福祉大学 社会福祉学部 臨床福祉学科
教授 山崎 きよ子 氏

初任者基礎研修プログラム

